

パートナー・シップ

パートナーに対する態度は、ゲームでのテクニックと同じように大切なものであると信じている。

リキシー・マーカス

良きパートナーとしての21の心得

- 1 授業料を支払われない限り「レッスン」をしないこと。
- 2 パートナーに同じことを言ってほしいと思わない限りパートナーには何も言うべきではない。何か言って欲しいかどうか確かでないときは、何も言わないこと。
- 3 結果論をしないこと。
パートナーがノーマルプレーをして、結果が悪くても咎めない。
- 4 相互の誤解を解く目的以外には、ゲーム中や直後にハンドについて議論しない。
- 5 パートナーとは味方同志であることを、忘れないこと。
- 6 パートナーもあなた同様に勝利を願っていることを、忘れないこと。
- 7 もし、嫌味や咎めや大声をだしたくなったら、テーブルを離れて歩きましょう。
- 8 ハンドとハンドの間にはブリッジの話はしない。
- 9 結果が悪かったハンドに、他のプレイヤーの意見を聞く場合は、自分がどうすれば良かったかを聞くこと。
- 10 多くのプレイヤーの前で、パートナーを批判したり恥をかかせないこと。
- 11 ブリッジは単なるカードゲームだということを、忘れないこと。
- 12 ブリッジはパートナーと共に楽しむもの。それ以外の目的では、プレーすべきではない。お金のため、自己顕示のため、パートナーを蔑むため、多くのことひけらかすため。
- 13 パートナーを信じ、間違いはしていないと思うこと。
- 14 悪い結果のハンド分析は慎重に良く考えてからする。
- 15 パートナーがいつもより上手くプレーできなかった時は、励ましてあげるべきで、機嫌を悪くしてはいけない。
- 16 パートナーには心地よくプレーをしてもらう。
- 17 オポネントと一緒にになってパートナーを批判しないこと。
- 18 自分がパートナーより優れたプレイヤーだから、ブリッジを楽しめないと感じたら、パートナーもそう思っていると考え、危機を乗り越えましょう。
- 19 パートナーのプレースタイルが好みでなくとも、それを受け入れましょう。同じようにビットすることを期待しないこと。
- 20 パートナーの立場に立ってビットやプレーがし易くなるように、助けてあげましょう。
- 21 パートナーがミスした時は、同情し励ましてあげましょう。



マーティ・バーゲン

ブリッジを楽しむ Tip

1. いつも笑顔で
ミスしたら「Say Wh i s k y !」口角を上げて笑顔です
上手くいったら「Say Wh i s k y !」
2. オポネントを褒めましょう
ナイスプレー！ ナイスディフェンス！ お上手です！
3. パートナーもさりげなく褒めましょう
席の移動時等にナイスプレー！ ナイスディフェンス！
お上手です！
4. パートナーがミスしたら慰めましょう
ミスは名人でも必然です 気にしないで、気分転換しましょう！
忘れましょう！ 次は良いことがきます
5. ツキを呼び込みましょう（マッチポイント、IMP戦略参照）
6. ブリッジ以外の楽しい話題で！
7. 不必要なディレクターコールはしない
8. 勝ちにあまり拘らない
9. ブリッジの反省はセクション終了後に、悪くても直ぐに切り替え
ましょう
10. 反省は良かったところを伸ばすのを主眼に、悪かったところは再
発防止程度に抑える

とにかくブリッジは楽しいのだ！！